

令和6年度「Springプロジェクト」の 取組について



静岡県幼児教育センター

インクルーシブ教育保育研究「Springプロジェクト」(R4～R6)

全ての子どもたちのWell-Beingをめざして、外国にルーツをもつ幼児や発達に特性のある幼児に対し、ソーシャルワークや特別支援教育、言語指導等の専門性を有する人材を活用しながら、園内の支援体制の構築、幼児へのアセスメントと保育プログラムの開発、小学校への円滑な接続の在り方等を、異なる施設種で調査・研究し、幼児期から支援を開始することの教育的効果を検証するとともに、全ての施設で活用できる保育プログラム等を開発する。

研究モデル園

沼津市内の公立保育所・私立保育所
私立認定こども園

パイロット園

沼津市内の公立幼稚園
磐田市内の公立幼稚園・公立認定こども園・私立保育所

《研究柱1》

園(組織)としての支援体制確立

《保育ソーシャルワーカーを活用した支援体制構築》
(モデル園に月1～2回訪問)

- 園の支援体制に関するコンサルテーション
 - ・外部関係機関と園をつなぐ
 - ・ケース会議・保育者研修等への参加
- クラス運営に対するコンサルテーション
 - ・基礎的環境整備への助言
 - ・合理的配慮への助言
- 保護者支援に対するコンサルテーション
 - ・子育て支援
 - ・保護者と園と外部関係機関をつなぐ

《研究柱2》

幼保小の円滑な接続を図る
保育プログラムの開発(大学との協働)

《インクルーシブ支援員(個別指導員)を活用した個別指導の充実》(モデル園に週1回訪問)

- 言葉の獲得等に躓きのある幼児に対し、個別指導を実施し、対象児の学びや育ちを調査
- 《5歳児クラスにおける保育プログラムの実施》
(パイロット園等で担任等が週1程度実施)
- 言語能力(学習の基礎スキル)の発達特性をアセスメントし、その結果を踏まえ、保育者が言葉遊び等の保育プログラムを週1程度実施。
 - 対象児の小学校での育ちを追跡。

《研究柱3》

幼児教育施設と小学校の連携体制整備

《幼児教育施設、小学校、家庭をつなぐ情報伝達のツールを開発》

- 保育プログラムのアセスメント結果を活用し、園での支援と家庭での子育ての連続性を図ったり、小学校へ必要な情報を伝えたりするためのツールを開発
- 《幼児教育施設と小学校で支援の連続性を担保する連携体制の構築》
- 保育ソーシャルワーカー等を活用した幼小の連携強化
 - 職員同士、子ども同士の交流の充実

研究の流れ

一年目

- ・実態把握
- ・人材活用による園の支援体制構築
- ・個別指導開始

二年目

- ・人材活用による支援体制強化
- ・5歳児のアセスメント
- ・保育プログラム、幼小接続ツールの開発

三年目

- ・対象児追跡(幼→小)
- ・保育プログラムの試行
- ・効果検証まとめ周知(ポスタ開催)

研究推進委員会の設置

研究を推進する組織として研究推進委員会を設置し、研究の3つの柱について、各研究モデル園の実態に即した成果と課題や改善の方向性等を協議する。各モデル園(関係小学校)で年間2回ずつ計6回開催する。

(研究リーダー) 常葉大学准教授 赤塚めぐみ氏 (スーパーバイザー) 尚絅学院大学特任教授 小池敏英氏

(研究推進委員) 研究モデル園代表者、関係小学校代表者、沼津市教育委員会指導主事、静東教育事務所幼児教育担当

県立沼津特別支援学校特別支援教育コーディネーター等

* 研究推進委員会の他に、年度途中に保育プログラム実践園(モデル園・パイロット園)等の情報交換会、年度末に研究推進地区(沼津市磐田市)での研究報告会の開催。

- 対象児追跡調査
(幼児教育施設→関係小学校)
- 保育プログラム案の試行
- 効果検証・まとめ

《モデル園》 沼津市内3園

- 保育SWの訪問支援、インクルーシブ支援員による個別指導
- 保育者による保育プログラム案の試行※
- 聞き取り・アンケート調査等
- 研究推進委員会への参加（年間4回を予定）
- 赤塚先生による3回の追加アセスメント（予定）



「Springプロジェクト」 3年目の取組について

《パイロット園》

沼津市内1園、磐田市内3園

- ・ 保育者による保育プログラム案の試行※
- ・ 聞き取り・アンケート調査等
- ・ 赤塚先生による3回の追加アセスメント（予定）



「Springプロジェクト」3年目の取組について

保育プログラム

- ・ アセスメント法
- ・ 保育教材（遊びプログラム）
- ・ 小学校への支援接続ツール



① 保育者による年長児のアセスメント

例えば…誕生日が来た子から実施する等、園の状況に応じて

② 遊びプログラムの実施

③ 支援接続ツールの作成→保護者と共有、小学校送付の同意を得る→小学校へ送付

保育プログラム案セット、実施方法説明DVDは、3月末までにモデル園、パイロット園へ送付します！



《関係小学校》

沼津市内4校、磐田市内3校

- ・1年生の言葉に関する能力のアセスメント
(常葉大学 赤塚先生による)
- ・1年担任等への聞き取り調査等
- ・保育プログラムに基づいた支援接続ツールによる
情報伝達
- ☆保育SW・インクルーシブ支援員による情報伝達
- ☆研究推進委員会への参加

☆は、モデル園と関係する小学校に
お願いします。



シンポジウムの開催

●開催日

令和7年2月21日（金）

午後1時から4時30分まで

●会場

静岡県コンベンションアーツセンター
グランシップ 会議室ホール「風」

●内容（予定）

- ・研究成果発表
- ・シンポジウム

詳細については、
後日お伝えします！



すべての子どもの
Well-Beingをめざして

ご理解・ご協力いただき、
ありがとうございます！
来年度もよろしくお願いいたします！

